

STEP 03 テスト

- ✓ お客様の実際の環境で、他拠点とご利用のWeb会議アプリケーションで接続してテストされることをおすすめいたします。
- ✓ ご利用になるスピーカーフォンのマイク性能は、“対向側（通話相手側）”の拠点にて確認できます。マイク/スピーカー双方の音声をご確認いただくため、テストされる両拠点にてヤマハ製品をご用意いただくことをおすすめいたします。



対向先の拠点とテスト!

マイク

遠隔会議用スピーカーフォン利用拠点側の声が普通の聴こえ方とどう違うか、通話先の拠点で評価していただください。

スピーカー

通話先の声が普通の聴こえ方とどう違うか、遠隔会議用スピーカーフォン利用拠点で評価してください。

CAUTION!

YVC-1000:マイクとスピーカーを少なくとも1m以上離してください

会議中はマイクに触れない

プロジェクター、PCなど、ノイズの発生源の近くに置かない

話者と遠隔会議用スピーカーフォンの間に遮蔽物を置かない

CONFIRM

- Web会議アプリケーションはスピーカーフォンとPC/Macを接続した後に起動してください。
- 起動後にOS/Web会議アプリケーションのデバイス設定にてスピーカーフォンを選択してください。

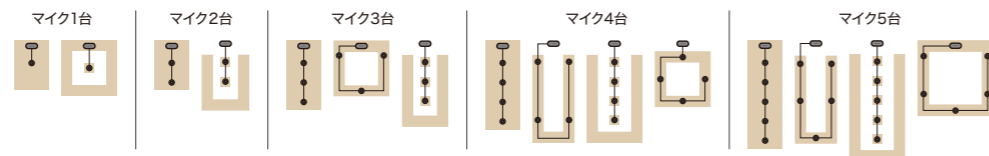
Device setting	
Microphone	Yamaha YVC-200
Speaker	Yamaha YVC-200

さらに快適なご利用の為に...

For YVC-1000 ご存知ですか?

YVC-1000の「自動音響調整機能」を使うと、空間の音響特性・マイクおよびスピーカーの設置位置などの音響状態を自動で測定、音響設定を使用環境に合わせてさらに最適な状態に調整します。音叉ボタンを2秒以上押し、音声ガイダンスに従ってください。

どんなテーブルレイアウトでも自由自在!



サポートについての詳細情報はこちら：<https://sound-solution.yamaha.com/support/uc/>



ヤマハ遠隔会議用スピーカーフォン テストガイド



YVC-200
YVC-330
YVC-1000
CS-700AV

3ステップで性能を確認!

STEP 01 設置

STEP 02 接続

STEP 03 テスト

STEP 01 設置

ヤマハ遠隔会議用スピーカーフォン貸出検証機のご利用
ありがとうございます。
以下にテスト手順をご案内します。

↓ 検証機を机の上にレイアウトしてください

YVC-200	YVC-330	
1~4人	4~10人	2台接続
リモートワーク 小規模ミーティングルーム	SoundCap オン オープンな 打ち合わせスペース	SoundCap オフ 中規模 ミーティングルーム
	SoundCapとは? 騒がしい環境下でも快適な遠隔コミュニケーションを実現する ヤマハの音声技術です。	

YVC-1000	CS-700AV
8~40人	6~10人
拡張マイク	拡張マイク
中~大規模 ミーティングルーム	中規模 ミーティングルーム
研修室	ハドルルーム

STEP 02 接続



電源を入れてください

バッテリー	USBバスパワー	電源ケーブル/ACアダプター	
電源ボタンを長押し、 またはUSBケーブル でPC/Macに接続	USBケーブルでPC/Macに 接続、またはUSBケーブルでAC アダプター(オプション)に接続	電源ケーブルで AC100V電源に接続	ACアダプターで AC100V電源に接続

PC/MacとUSBケーブルで つないでください

YVC-1000本体とマイクの“OUT”を接続してくだ
さい。拡張マイク複数連結時は、本体に近い側と
マイクの“OUT”を接続してください。

OR モバイル端末とBluetoothで つないでください

Bluetoothボタン[※]を2秒以上押し続けて
ください

- モバイル端末のBluetoothを有効に
- ヤマハ製品とペアリング
- パスキーを求められた場合は「0000」を入力